

プライバシー保護に関する規定

(自立支援)

1. 私たち介護支援専門員は、個人の尊厳の保持を旨とし、利用者の基本的人権を擁護し、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう利用者の立場から支援していきます。

(利用者の権利擁護)

2. 私たち介護支援専門員は、常に最善の方法を用いて、利用者の利益と権利を擁護していきます。

(受 容)

3. 私たち介護支援専門員は、自らの先入観や偏見を排し、利用者があるがままに受容します。

(公正・中立な立場の堅持)

4. 私たち介護支援専門員は、公正・中立な立場を堅持し、利用者との専門的援助関係を最も大切にし、それを自己の利益の為に利用しません。

(責任説明)

5. 私たち介護支援専門員は、利用者に必要な情報を適切な方法・わかりやすい表現を用いて提供し、利用者の意思を確認します。

(プライバシーの尊重)

6. 私たち介護支援専門員は利用者のプライバシーを最大限に尊重し、関係者から情報を得る場合、その利用者からの同意を必ず得ます。

(秘密の保持)

7. 私たち介護支援専門員は、利用者や関係者から情報を得る場合、業務上必要な範囲にとどめ、業務を退いた後もその秘密を保持します。

(情報の共有)

8. 私たち介護支援専門員は利用者の援助の為に、利用者に関する情報を関係機関、関係職員と共有する場合、その秘密を保持するよう最善の方策を用います。

(調 査)

9. 私たち介護支援専門員は、すべての調査過程で利用者の人権を尊重し倫理性を確保するとともに必要最低限の範囲での調査に努めます。

(その他)

10. 私たち介護支援専門員は、利用者及びその家族のプライバシー保護に努め、事業所内へは相談室を設け、居宅の訪問に際しても利用者の身体状況を適切に判断し、声掛け等にも配慮します。